



# コイル位置認識装置

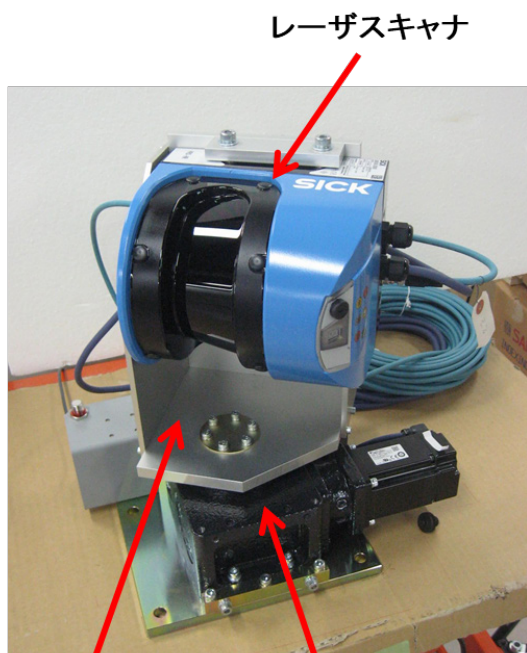
コイル運搬車両上のコイル目標位置を測定し、クレーンを自動化するためのセンサです。

## 背景

コイル倉庫で10年以上にわたり数十機の自動クレーンで実績のある3D形状センサです。導入された自動倉庫ではコイル運搬車からの搬入・搬出を行っています。この長年稼働実績のあるコイル位置を測定するセンサ単体を販売いたします。

## 3D形状センサ

センサは 2DLiDARと回転ステージを組み合わせています。回転させることで単体の3DLiDARでは得られない広範囲(FOV60° x60° 以上)を測定域とする3D形状センサを実現しています。モータ駆動装置などの制御部は、制御盤内に収納します。



連結ブラケット

回転ステージ

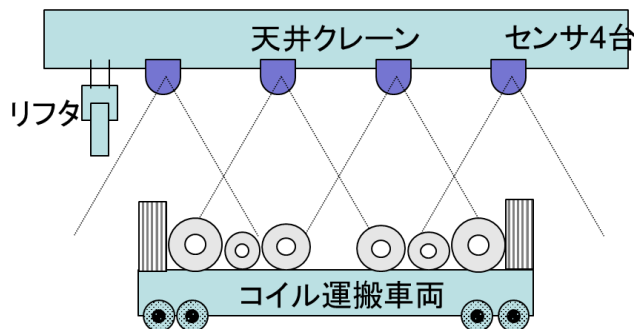
センサ外観

### ● 導入へ向けて

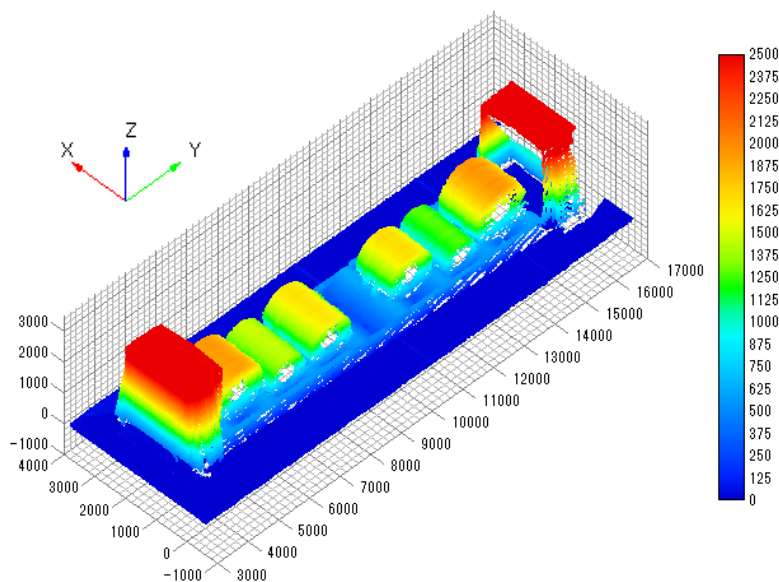
測定にあたり、コイル情報を含んだ測定指令やクレーンとのI/Fが必要になります。導入先に応じた制御機器およびソフトウェアをお客様でご用意ください。

## 測定例

クレーンの桁に4台の3D形状センサを設置している例です。クレーンを車両上に停止させ、クレーン下の20m x 7mの範囲の車両とコイルを測定します。精度は±30mm以内です。(以上地上9m位置にセンサ設置し、地上3mまでのコイルを測定する場合)



天井クレーンへのセンサ設置例



測定した点群鳥瞰表示例 (単位はmm)



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

☎ 0120-643-777

Copyright ©2023 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.  
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。